2024 年度 個人研究実績・成果報告書

2025 年 4 月 14 日

所属	会計ファイナンス 研究科	職名	教授	氏名	小池聖一・パウロ
研究課題	内部統制報告制度の実効性について（IT 分野の事例分析）				
研究キーワード	会計監査、内部監査、内部統制、JSOX、4 ガバナンス、不正、リスク、IT、データ分 析、倫理、第三者委員会報告	当年度計画に対す る達成度		3.概ね順調に研究が進展し、一定の成果を 達成したが、一部に遅れ等が発生した	
関連する SDGs項目	8. 働きがいも経済成長 も	12. つくる責任 つかう 責任	該当なし	該当なし	

1. 研究成果の概要

2018 年に公表された日本公認会計士協会（以下 JICPA） 財務報告内部統制監査基準報告書第 1 号研究文書第 1 号「内部統制報告制度の運用の実効性の確保に係る研究文書」の IT 部分の執筆を担当していた。その後、この事例研究は JICPA としては更新しておらず、独自に事例を集め続けて研究テーマとしている。

また、当初は内部統制監査制度に基づく訂正報告書を事例の母集団として研究を進めていたが、内部統制報告制度の建付けでは期末日までに改善した不備事例は開示対象となっておらず、当年度では母集団を第三者委員会報告等にまで拡大しての研究となっている。

第三者報告書での事故事例報告では IT 関連の情報の記載が不十分であるという観点からの分析を継続している。

2. 著書・論文・学会発表等

（できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）

【論文（査読あり）】

なし

【著書・論文（査読なし）】

なし

【学会発表等】

日本ガバナンス研究学会 第 17 回年次大会 2024.10.5 追手門学院大学

- ・「第三者委員会報告にみる IT 不正と IT リスク」統一論題報告
- ・「信頼向上に向けたガバナンスの確立～多様化する組織と不正の視点から～」統一論題検討パネラー

3. 主な経費

関連分野に関する書籍の購入。

4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）

なし

（本文は 2 ページ以内にまとめること）